

## (市民相談)

(工事前)

国府地区内

(工事後)

平成 30 年 7 月豪雨で土砂災害が発生し復旧工事が計画され、その後工事が止まっているとのこと相談を受けました。国府町総合支所や担当部局と何度も連携を取り、相談者に進捗状況をお伝えしました。令和 2 年 3 月工事が完了しました。



## (市民相談)

令和元年 10 月 1 日 100 円循環バスくる梨のコースが改正になり、日赤病院前にもバス停が設置されました。このバス停とタクシーの乗降場所が重なっており、同時に来た時に困るので何とかして欲しいとお話を頂きました。すぐに現地を確認し日赤病院総務課に直接要望すると、早速関係者で協議されバス停を少し移動する事になりました。ご利用の皆様が安心して乗降出来るようになりました。

(日赤病院前)

(バス停移動前)

(バス停移動後)



## (議会報告)

### ●令和元年 12 月定例議会一般質問で視覚障がい者支援について質問

問い:ヘルスキーパーとは企業が従業員の健康管理、疲労回復、疾病予防などのために雇用するマッサージ師の呼称です。メリットとしては身体・心理面のリフレッシュが図られることで、仕事へのモチベーションが上がり、生産性を向上させたり、事故を防止できる。また障がい者の法定雇用率も上がる事です。本市も積極的に普及啓発活動に取り組むべきと考えるが。

答え:(深澤市長)今後、ヘルスキーパーの雇用の場の確保に向けて、各種助成金や職場適応訓練の活用ができる等の情報提供を行い、普及啓発に取り組んでいく。

### ●令和 2 年 2 月定例議会一般質問で男性の育児休業について質問

問い:厚生労働省の 2018 年調査では女性の育休取得率が 82.2%に上るのに対し男性は 6.16%と低迷。2020 年度男性の育児休業取得の促進に積極的に取り組む企業への助成制度を拡充します。国は職場の雰囲気づくりにとどまらず、より前向きな対応を求めています。民間企業も含めた本市の男性の育児休業に対する今後の取り組みについて問う。

答え:(深澤市長)鳥取労働局との連携による取り組みや鳥取市男女共同参画センターきなんせ鳥取講座などの取り組みを継続し、男性の育児参加、育児休業の取得がさらに進むように機運の醸成を図っていく。

